

LANG=ja\_JP.UTF-8

envプログラム起動

LANG=ja\_JP.UTF-8

<u>TZ=Cuba</u>

USER=sigemura

envプロセス

環境変数

dateプログラム起動

環境変数

dateプロセス

LANG=ja\_JP.UTF-8
TZ=Cuba

USER=sigemura

shellプロセスに

<u>TZ=Japan</u> USER=sigemura

"env TZ=Cuba date"と入力したとする。
envプログラムが次の引数で起動される。

argv[0]="env"

argv[1]="TZ=Cuba"

argv[2]="date"

argv[3]=NULL

envプロセスはargv[1]の値に従い TZ環境変数の値をCubaに変更する。 その後、argv[2]の値に従いdate プログラムを起動する。 dateプロセスは "TZ=Cuba"から キューバ時間で時 刻を表示する。